

# シルバー しながわ

Silver

## 春の訪れを感じる『文庫の森』



品川区豊町1丁目にある文庫の森です。文庫の森は国文学研究資料館跡地を整備し、2013年に開園した歴史と防災を兼ね備えた公園です。文庫の森という名前は、1918年に三井財閥が資料保管のためにこの地に発足した三井文庫にちなんで名付けられました。

こちらの文庫の森及び隣接する戸越公園の清掃・除草作業でシルバー人材センターの会員3名が活躍しています。春の桜や夏の紫陽花、秋の金木犀などの四季折々の見どころがあり、ランニングや散歩などたくさんの方が利用されております。



作業中の関矢道男会員



# 令和6年度事業計画について

事務局長

古巻 祐介

令和6年度は、コロナ禍において悪化した業績の回復をさらに加速させ、契約実績を確実にプラスに転じていくことが求められます。インボイス制度の導入や今後のフリーランス法の施行に伴う変化も見込まれ、先行きの見通しは難しい状況ですが、的確な財政運営で困難な状況を乗り切っていくなければなりません。

ほかにも、会員数の回復も喫緊の課題であり、また安全就業に対する取組みも手を緩めずに実施していかなくはなりません。引き続きこれらセンターが抱える諸課題を着実に解決しながら事業の進展を図ってまいります。以下で令和6年度事業計画の概要をお知らせします。

令和6年度は昨年同様、次の3つを基本方針として挙げました。

① 現会員数の維持及び会員増を目指す。年間を通じ多様な取組みを行う。

② 請負・委任事業の見直し回復とシルバー派遣事業の取組みの充実・拡大により就業機会の拡

大と就業開拓を進めていく。  
③ 引き続き事故ゼロを目指し、安全就業の取組みを継続する。

## 主な事業計画

### 1 就業機会の確保・拡大

請負・委任事業は、特に民間の受託件数の減少が顕著になっており、発注先の新規開拓が急務です。また、シルバー派遣事業では、紙媒体での広報に加えて、インターネットを活用した広告媒体の活用で、新たな層へのアプローチにも努めるなど、取組みの充実に加え未開拓分野の掘り起こしにも努めてまいります。

### 2 普及啓発事業

会員数については2月末現在で2125人と、昨年同月比マイナス25人となっています。過去3年間と比較すると減少の幅は小さくなっていますが、厳しい状況が続いています。今年度は、役員による街頭PR活動やインターネットを活用した新

### 3 安全就業対策の推進

当センターにおける傷害事故件数は、昨年度に比べると減少したものの、重篤な事故も発生しており、気を緩めることなく「発生事故ゼロ」を目指し、より一層強力に安全就業対策を推進していくことが求められます。

最後に令和6年度収支予算については以下の通り編成いたしました。なお、収益と費用で差引きの赤字予算になっており、引き続き厳しい財政運営が求められています。一層の経費削減に努めるとともに常にコストを意識した事務処理を進めてまいります。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



## 年間事業目標

会員数(名)	2,300
就業実人員(名)	1,850
契約金額(請負・委任)(千円)	1,184,000
契約金額(派遣)(千円)	22,000
受託件数(件)	13,500

## 収支予算書

科目	金額	前年比
経常収益(千円)	1,309,552	206
経常費用(千円)	1,313,161	2,630
当期経常増減額(千円)	△3,609	△2,424

# 令和6年度 安全標語優秀作品決定!!

応募総数 40点

テーマ① 自転車事故防止20点

テーマ② 転倒事故防止20点

テーマごとに最優秀・優秀賞各一点を12月12日(火)の選考委員会で決定し、1月22日(月)理事会前に表彰式を行いました。

## テーマ① 自転車事故防止

最優秀賞

戸越地区 加藤 弘 会員

「ヘルメット つけて安心  
我が命」

優秀賞

大井地区 小坂井 里美 会員

「かぶろうよ 命を守る  
ヘルメット」

## テーマ② 転倒事故防止

最優秀賞

中延地区 高橋 悦夫 会員

「慣れた道 慣れた職場に  
事故のタネ」

優秀賞

大井東地区 隈澤 麗子 会員

「足を しっかり見ましょ  
転倒防止」

なお、選考委員会では、会長・副会長・常務理事・安全管理委

員長・副委員長2名の計6名の委員が選考を行いました。

写真右側から

(最優秀賞)

加藤 弘 会員

(優秀賞)

小坂井 里美 会員

(最優秀賞)

高橋 悦夫 会員

(優秀賞)

隈澤 麗子 会員



## 安全対策について

### ● 転倒事故防止とKY活動

令和5年度の傷害事故の発生状況は、3月15日の時点で昨年同時期の16件から10件へと減少しました。しかし、加齢など体力低下が原因とみられる転倒・転落事故の割合が多い状況です。転倒・転落事故は、発生すると仕事に支障の出る重篤な事故に繋がることもあります。実際に、今年度発生した10件の中には仕事への復帰が厳しくなった事故も含まれています。また、転倒・転落を原因とする傷害事故は7件と最も多くなっています。ですが、うち2件は就業への往復の際に転倒し救急搬送されています。

継続は力なりといいますが、つま先立ち体操の継続や、いつ転ぶかわからない・もしかすると足が滑るかもしれない、事故防止に何が必要かなどKY(危険予知)を実践し、事故を未然に防ぐことが何より重要です。

KYを実践するには、例えば、雨が降っている時にはマンホールや側溝の蓋など滑りやすい所に気をつける、加齢を意識して足を意識的にあげるなど、ちよっ

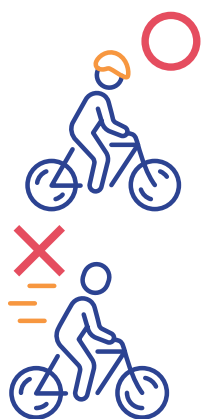
とした事にも注意を向けて行動することが大切です。会員の皆さまひとりひとりが十分に意識してKYを実践し、怪我なく過ごすようにしてください。

また、仕事場では常に周囲の状況に注意し作業を行うこと。マンション等で階段清掃をする際には特に気をつけていただき、絶対に転落事故を発生させないようご注意ください。

### ● 自転車の安全な利用

昨年の道路交通法の改正で自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化されましたが、実は東京都では平成25年から「東京都自転車法の安全で適正な利用の促進に関する条例」により、既に努力義務化されていました。

自転車事故による死者の7割が頭部受傷によるもので、高齢者のヘルメット着用率が最も低いのが現状です。会員の皆さんも自分の命を守るため、自転車利用時には必ずヘルメット着用をお願いいたします。



# 新年全体会



## 4年ぶりの再開！笑う門には福来る

品川南地区



大井東地区



品川北地区



中延地区



大井西地区



全10地区 大勢の方にご参加いただき盛大に開催されました。どの地区も趣向を凝らした催し物と食事、景品で大満足。今回参加されなかった方も是非次回のご参加をお待ちしています。

戸越地区



荏原地区



大井地区



八潮地区



大崎地区



### 喫煙マナーアップ啓発事業

オレンジ色のベストを着て「歩きタバコはやめましょう」と書かれたたすきを掛けた方を見かけることがあると思います。品川区役所から受託している喫煙マナーアップ啓発事業で就業しているシルバー人材センターの仲間の方々です。

喫煙マナーアップ啓発事業の就業内容は大きく分けると3つです。

- ① 歩行喫煙やポイ捨てをしている方を見かけた際に、声掛け・啓発をする。
- ② たばこのポイ捨てごみを中心に、ごみ拾いを行い地域美化に努める。
- ③ 駅付近に指定喫煙所がある駅は、喫煙所の清掃を行う。

担当する駅により就業形態が異なりますが、1日3〜6時間駅周辺で活動しています。就業する会員は全駅で85名。その約半数が80歳以上の方で、90歳代の会員が3名も元気に活躍中です。皆さん年齢を感じさせない健脚ぶりで、健康の秘訣をお聞きすると、「足が痛かったりするけど、仕事で歩いていると調子が良い。この仕事をし

## 職場紹介

ていることが一番の秘訣だよ。」と答えてくれました。歩くことが健康長寿に良いことを各メディアで見聞きしますが、喫煙マナーアップ啓発事業で就業中の皆さんの元気な姿に接すると、歩くことの重要性をつくづく実感させられます。

喫煙マナーアップ啓発事業は屋外作業の為、夏は暑く冬は寒いですが、地域貢献をしながら健康維持にも繋がるお仕事です。またグループ就業の為、先輩会員に教わりながらできるのも魅力です。普段から散歩を楽しまれている方などは、そのパワーを喫煙マナーアップ啓発事業で活かしてください。興味のある方は荏原支部の横岡までお問合せください。

(☎5751-3334)



### 畳張り替え作業

シルバーの技能職のひとつに畳張り替え作業があります。昨今は洋間が増え和室が減りました。町の畳屋さんも激減する中、シルバーでは2名の会員が一般家庭や福祉施設、町会等からの仕事をこなしています。新しい畳は見た目やあの落ち着く香りもさることながら吸放湿効果による防カビ効果や断熱性・保温性、またフローリングの床と比較してクッション性が高いため、転倒時の怪我の軽減などのメリットもあります。畳の部屋をお持ちの皆さん、家の畳を新しく張り替えてみませんか。

#### 河野会員

関東大震災直後に親が開業してから2代目の私でそろそろ100年になります。65年もの長い間、地元の人々の支えにより頑張ってきました。同業者の方々が廃業して無くなってきて寂しい時代ですが、体が健康な限り続けていこうと思っております。

#### 香取会員

センターに入会して親子2代

にわたり仕事ができることを有難く感謝しております。昨年6月荏原町のお寺の畳工事をした時にすごく喜んでいただき、記念写真を撮って感謝されました。

これからもお客様に喜んでもらえるような仕事をしたいと思えます。



作業中の河野会員



作業中の香取会員



令和6年度定時総会について

【日時】

6月21日(金) 13時30分から

【会場】

きゅりあん大ホール

定時総会は、定款に基づき  
年一回開催されます。令和6  
年度は、きゅりあんの改修工  
事も終了したため、3年ぶり  
にきゅりあん大ホールでの  
開催となります。

令和5年度決算の承認な  
どが行われる重要な会議で  
ですので、会員の皆さまの出席  
をお願いします。

なお、当日のご都合がつか  
ない場合には、委任状の提出  
(はがきの返送)をお願いします。



春の日帰りレクリエーション  
活動について

新型コロナウイルス感染症  
の影響で、しばらく開催がで  
きなかった春の日帰りレクリ  
エーション活動ですが、様々  
な制限が緩和されている状  
況で、実施を計画している地  
区も多いようです。

ご自分の地区の実施状況  
については各地区の地区委  
員にお問い合わせください。

なお、行動の制限は緩和さ  
れていますが、新型コロナウイルス  
イルスが無くなった訳では  
ないので、参加に際しては基  
本的な感染症対策(うがい・  
手洗い・換気等)をお忘れな  
く。



会員さん趣味のコーナー

好きなデザインを私の手で

品川北地区 古賀 節子

元々、細かい作業が好  
きで刺繍やパッチワーク  
をしていました。時間や  
お金もなく本や近所の手  
芸屋さんに教えてもらい

ながら主人にセーター、  
子どもにベストやパンツ  
を編んだこともありまし  
た。ある日、布地を買いに

行った際にたまたま飾つ  
てあったベストを見て私  
にも作れそうと思ったの  
が手芸を本格的に始める  
きっかけでした。

店員さんに作り方を尋  
ねるとメリヤス編みがで  
きれば作れますよと簡単  
に言われましたが最初か  
ら躓き、思うように作れ  
ませんでした。そこでシ  
ルバー会員の仲間に相談  
すると南品川シルバーセ  
ンターの編み物教室を紹  
介され基礎から習いまし  
た。

過去一番の大作は夏物  
のアンサンブル(写真)で



す。約半年かかりまし  
た。片はぎは左右のバ  
ランスをとるのがとて  
も難しかったですが、  
完成した時には嬉しさ  
と達成感を味わいまし  
た。

今は余り糸を組み合  
わせてちよつとおしゃ  
れなベストを主人用に  
作製中です。

手芸は外に出ず家の  
中であいまの時間に少  
しずつできるところが  
とても魅力です。また、  
常に目数を数えながら  
指先を動かすので頭の  
体操にもなります。皆  
さまにもおすすめで

会員の皆様

普段やっていること、これからしようと思っていること、どんなことでも結構です。投稿を歓迎します。写真やこんな趣味等募集しています。事務局まで

職員の人事異動

4月1日付次長昇任

中俣 勝太郎

本部長



横岡 秀樹

荏原支部次長



3月31日付 定年退職

鈴木 祥司

本部長 引き続き本部  
再任用として勤務



山崎 高裕

東大井支所所長  
引き続き東大井支所  
再任用として勤務



4月1日付人事異動

菅井 竜也

東大井支所次長

横岡 秀樹

東大井支所主任  
▽荏原支部次長

三樹 秀和

荏原支部主任  
▽本部主任

相ヶ瀬 加代子

本部長再任用  
▽東大井支所再任用



会員総数

令和6年2月末日現在

2,125名

男

1,140名

女

985名

就業相談について

令和6年4月から、就業相談は決まった日時に担当理事がご相談に応じるかたちから、各拠点窓口でいつでもご相談を受け付けるかたちに変更します。

何かご相談したいことがある場合は、直接拠点へご連絡・ご来所いただければ職員が対応いたします。また、所属する地区の地区委員を通じてご連絡をいただいても構いませんのでよろしくお願いたします。

会員の皆さまのご都合に応じてご相談をお受けできますので、ご遠慮なくご連絡ください。

品川区シルバー人材センター

本部 北品川3-11-16

☎ 3450-0711

荏原支部 荏原2-16-18

☎ 5751-3334

東大井支所 東大井1-4-14

☎ 3450-0713



お客様  
発注内容一覧表



あとがき

春は入学・卒業の季節であり、また春を待つ木々が花を咲かせる季節でもある。春の花といえば桜ではないかと私は思う。

桜の花について調べてみよう。品川の桜の名所といえば御殿山がすぐに思い浮かぶ。太田道灌の館があったと伝わっており、將軍の鷹狩りの休息所や大名などを招いての茶会の場としても利用されていた。

御殿山は寛文年間(1661~73)に桜の名所として有名になったが、元禄15年(1702)年2月11日の四ツ谷太宗寺付近で発生した火災で麻布御殿と共に焼失し、その後の再建はなかった。『品川町史』によれば、御殿山には桜600本、松5本、その他が植樹され御殿が無くなってからは、吉宗の植樹と開放政策によって、風光明媚な娯楽の場として親しまれた。

当時は茶店があり、酒や田楽を焼いて売っていたそうだ。山の上からの景色もよく、海と帆船が見えて、花見に興じている人々が楽しめていたという。

現在は、高いビル等が建っていて見ることができないが、機会があったら、是非御殿山の桜を見物に出かけてはいかがでしょうか。

担当理事 和泉 秀雄